

再発防止策の進捗状況（2024年5月24日版）

進捗状況

1.ガバナンス の改革と推進	・四半期毎に全部室及びチーム単位で開催される事例研究会を開催。2025年3月期、第1四半期は「コミュニケーション」をテーマとして従業員全員が意見交換を実施中(1.(1)-b) ・CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続(1.(3)-a)	5.従業員の声を 集める仕組み	・匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」を運用し、従業員からの通報・相談にて対応中(5.(1)-a) ・第三者を窓口とする目安箱について、建設的かつ具体的な声を集めることを目的とした新ルール下において運用中(5.(2)-a)
2.リスク管理体制 の強化	・2025年3月期リスク管理に係る基本方針および年間活動計画を4月経営委員会宛て報告実施。ガバナンス・企業文化諮問委員会、リスク管理委員会およびコンプライアンス委員会の事務局間連携会議を実施(2.(2)-c、2.(2)-e)	6.組織文化の 改革・形成	・今年度の企業理念浸透活動計画の検討を実施(6.(2)-a) ・今年度の企業理念浸透活動計画に基づき、全社施策企画メンバーと各本部での改革推進メンバーを決定(6.(2)-a)
3.業務執行に係る 体制及び社内体制 の強化	・各組織間（営業部門と技術部門及び購買部等）の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a) ・内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為に会議を管理部門間で、継続的に実施(3.(2)-a)	7.会計リテラシー 教育及び 過去不祥事からの 学び、啓蒙	・2024年3月期会計リテラシー向上・会計知識教育STEP3の教育結果やアンケートを受けFY24教育内容を検討中(7.(1)-a) ・失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続的に実施(7.(3)-a)
4.監査体制の 抜本的な見直し	・内部監査室の体制強化及びキャリアパス化の一環として2024年4月1日付人事異動にて事業部門での経験が豊富な人財を新たに内部監査室長に登用及び技術部門経験者を配置(4.(1)-a、4.(2)-a) ・取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に実施(4.(4)-a/b/c)	8.モニタリング体制 の継続	・2025年3月期の調査実施に向けて、調査テーマ、活動方針を策定、調査方法及びスケジュールを策定中(8.(2)-a)

※ 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「再発防止策の追加について」で開示した各再発防止策番号となっております